

Ⅲ〔文学部〕履修登録時の留意点

【履修登録時の注意事項】

- ≫各個人において、履修登録ができない科目（配当年次が違う、履修条件を満たしていない等）は画面に表示されません。
- ≫履修登録数が上限に達した科目は表示されません。（対象科目：下記注意事項を参照のこと）
- ≫1年間の履修制限単位を超えて登録できません。
1～3年生…48単位 4年生…44単位
- ≫教職課程、図書館司書課程、博物館学芸員課程等、資格取得に必要な科目で単位に含まれない科目は、履修制限単位に含まれません。

履修科目の注意事項

〔履修条件科目〕

科 目	開講 年次	履 修 条 件
スポーツ関連科目 (実技および実習)	1	各授業で最大受講人数が決まっています。履修登録していない学生は、原則受け入れられません。 <u>資格取得に必要な学生のみ受講。</u>
スピークインタラクション 3、4	2	スピークインタラクション 1、2 の単位修得者に限る。この履修条件はコア上級の学生には適用されない。
病弱者教育概論	2	教職課程での履修者以外は、障害者教育学概論の既修者に限る。
放送制作実習演習Ⅱ	2	放送制作実習演習Ⅰの単位修得者に限る。
放送制作実習演習Ⅲ	3	放送制作実習演習Ⅰ・Ⅱ両科目とも単位修得者に限る。
放送制作実習演習Ⅳ	3	放送制作実習演習Ⅲの単位修得者に限る。
メディア社会学	2	現代情報社会論、メディアリテラシーの単位修得者は履修できない。
英語音声学(理論)・(実践)	2	スピークインタラクション 1、2 又は 3、4 もしくは英語リーディング/リスニング/ライティング/スピーキングⅠ・Ⅱ(コミュニケーションⅠ、Ⅱ)の単位修得者に限る。また、英語音声学Ⅱ(英語音声学(実践))は原則、英語音声学Ⅰ(英語音声学(理論))の単位修得者に限る。
留学準備Ⅰ、Ⅱ	1	受講者数を25人程度に制限する。
留学準備Ⅲ	2	受講者数を25人程度に制限する。留学準備Ⅰ(英作文Ⅰ)又は英語ライティングⅠ、Ⅱ、コミュニケーションⅠ、Ⅱ(ライティング)の単位修得者に限る。
留学準備Ⅳ	2	受講者数を25人程度に制限する。留学準備Ⅱ(英語速読Ⅰ)又は英語リーディングⅠ、Ⅱ、コミュニケーションⅠ、Ⅱ(リーディング)の単位修得者に限る。
英語ライティングⅤ・Ⅵ	3	受講者数を30人程度に制限する。留学準備Ⅲ(英作文Ⅱ)又は英語インテンシブⅠ・Ⅱ、もしくは英語ライティングⅢ、Ⅳ、コミュニケーションⅢ、Ⅳ(ライティング)の単位修得者に限る。ただし、英語コミュニケーション専攻以外の者で、教職課程(英語)を履修している者については、授業担当者に必ず相談すること。

科 目	開講 年次	履 修 条 件
英語スピーキングⅤ・Ⅵ	3	受講者数を30人程度に制限する。英語スピークン・インタラクション 3、4 又は英語インテンシブ 1・2、もしくは英語スピーキングⅢ、Ⅳ、コミュニケーションⅢ、Ⅳ(スピーキング)の単位修得者に限る。ただし、英語コミュニケーション専攻以外の者で、教職課程(英語)を履修している者については、授業担当者に必ず相談すること。
英語プレゼンテーションⅠ	3	留学準備Ⅲ(英作文Ⅱ)又は英語インテンシブ 1・2、又は英語スピークン・インタラクション 3・4 もしくは英語スピーキングⅢ、Ⅳ、コミュニケーションⅢ、Ⅳ(スピーキング)の単位修得者に限る。ただし、英語コミュニケーション専攻以外の者で、教職課程(英語)を履修している者については、授業担当者に必ず相談すること。
英語プレゼンテーションⅡ	3	留学準備Ⅲ(英作文Ⅱ)又は英語インテンシブ 1・2、又は英語スピークン・インタラクション 3・4 もしくは英語スピーキングⅢ、Ⅳ、コミュニケーションⅢ、Ⅳ(スピーキング)の単位修得者に限る。ただし、英語コミュニケーション専攻以外の者で、教職課程(英語)を履修している者については、授業担当者に必ず相談すること。
TOEICⅢ・Ⅳ	1	TOEIC500 点相当以上(スコア証明が必要)あるいは、「TOEICⅠ・Ⅱ」履修済であること。
TOEICⅤ・Ⅵ	1	TOEIC600 点相当以上(スコア証明が必要)あるいは、「TOEICⅢ・Ⅳ」履修済であること。
応用数的推理	2	数的推理の単位修得者に限る。
応用判断推理	2	判断推理の単位修得者に限る。
地理情報システムⅡ(B)	2	地理情報システムⅠ(A)の単位修得者に限る。
教育心理学Ⅱ	2	教育心理学Ⅰの単位修得者に限る。
西洋文学(a)・(b)	1	受講人数を150人程度に制限する。
食と健康(a)・(b)	1	受講人数を80人程度に制限する。
人間関係トレーニング入門	1	受講人数を50人程度に制限する。
人間関係トレーニング入門(心理)	1	受講人数を60人程度に制限する。
大学とキャリア	1	受講人数を50人～120人程度で教室に合わせて制限する。 1年生のみ履修登録可能(2年生以上は受講不可)
仕事とキャリア	2	大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。
インターンシップ	1	原則、4年生は受講不可。 受講人数を20人程度に制限する。
キャリア・フィールドワーク	2	原則、4年生は受講不可。 受講人数を30人程度に制限する。 大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。
キャリア・プロジェクト	3	原則、4年生は受講不可。 受講人数を30人程度に制限する。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。

科 目	開講 年次	履 修 条 件
グローバル・キャリア	1	原則、4年生は受講不可。 受講人数を30人程度に制限する。
アカデミックサポーター養成 講座Ⅱ		アカデミックサポーター養成講座Ⅰの単位修得者に限る。
久留米・筑後体験演習 (a)(b)		原則、1年生のみ履修登録可。
地域連携特講		久留米学、人文・社会科学の方法の単位修得者に限る。 受講人数を10～20人程度に制限する。
いのちの倫理(a)(b)	1	受講人数を150人程度に制限する。
人文地理学Ⅰ、Ⅱ	1	受講人数を150人程度に制限する。(抽選等実施可能性あり)
環境科学Ⅰ、Ⅱ	1	受講人数を90人程度に制限する。(抽選等実施可能性あり)
地域学演習Ⅰ・Ⅱ	2	受講人数を45人程度に制限する。(抽選等実施可能性あり) 久留米学(歴史と環境)または久留米学(文化と社会)の単位を修得 済もしくは履修中であること。
ジャーナリズム論Ⅰ(a)(b)	1	受講人数を150人程度に制限する。
ジャーナリズム論Ⅱ	1	受講人数を150人程度に制限する。
フィールドワーク基礎Ⅱ	1	情報社会学科1年生のみ履修登録可。
国際文化基礎演習Ⅰ、Ⅱ	2	受講人数を15人程度に制限する。
異文化体験実習Ⅱ	2	受講人数を15人程度に制限する。
画像処理演習	3	COM室の関係上、受講人数を40人程度に制限する。
経営心理学Ⅰ、Ⅱ	3	Ⅰ、Ⅱ同時履修。
日本語教育概論Ⅰ、Ⅱ	1	Ⅰ、Ⅱ同時履修。
英文法論	2	受講人数を30人程度に制限する。
地学Ⅰ、Ⅱ	1	受講人数を150人程度に制限する。
アジアの現状と地域協力・地 域共同体の可能性	1	受講人数を90人に制限する。
<p>※上記一覧は特に注意が必要な事項のみを掲載しております。 COM室使用の科目・教養科目などは教室の大きさに合わせて一部受講者制限がかけられていますのでご了承ください。大学ホームページの「履修登録が先着順になる科目について」も併せて確認してください。 これ以外の注意事項等については、「開講科目及び授業担当者一覧」の頁、および各講義要項を参照してください。なお、事前登録が必要な科目については履修登録に関する掲示を確認してください。</p>		